

【研究課題名】

JCOG2311「切除不能または再発食道癌に対するニボルマブ+イピリムマブ（Nivo+Ipi）療法と放射線治療+Nivo+Ipi 療法を比較するランダム化第II相試験」の附随研究

切除不能または再発食道癌に対するニボルマブ+イピリムマブ療法±放射線治療の有効性及び有害事象の予測因子及び予後因子に関する探索的研究（JCOG2311A1）

【臨床研究実施計画番号】

該当なし

1. 研究の対象

進行・再発食道がんの患者さんのうち、臨床試験 JCOG2311「切除不能または再発食道癌に対するニボルマブ+イピリムマブ（Nivo+Ipi）療法と放射線治療+Nivo+Ipi 療法を比較するランダム化第II相試験」に参加された方

2. 研究の概要・特色

この研究は、血液中の白血球の表面マーカーの状態や、白血球内のサイトカイン発現量を経時的に調べて、予後や治療効果、重篤な副作用と関係するマーカーを見つけ出すことを目的としています。この研究の結果、食道がんの再発リスクや治療効果を予測できるようになれば、再発を調べる検査の頻度や治療法の決定に重要な情報が得られることが期待されます。

患者さんの治療内容により、治療中に2～3回採血を行い、採取した血液を研究に利用させていただきます。採取する血液のは1回に16mLです。

3. 研究責任医師

診療科：食道胃外科

氏名：松下尚之